Copywrite
遊学社　長山　訓

Part-HA3119 ●試合勝敗（初級～上級）の公開問題

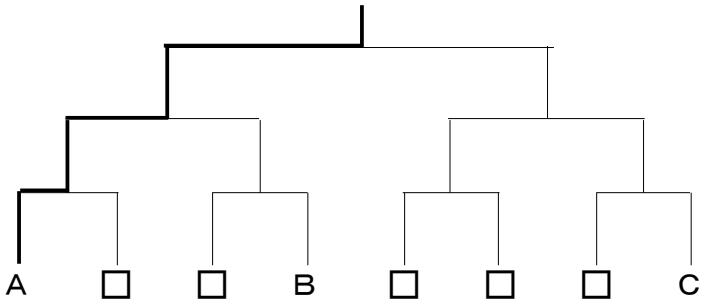
※かつての国家Ⅲ種の問題です。

問題 HA-3119-1（3121-2）

図は，Ａ～Ｈの８チームが参加したトーナメント戦の状況の一部で，５つの□にはＤ～Ｈのいずれかが入る。いま，結果について次のア～ウのことがわかっているとき，確実にいえるのはどれか。なお，優勝したのはＡである。

ア　ＦはＥに勝ったが，決勝戦に進めなかった。
イ　Ｇは２回戦で負けた。
ウ　ＡとＨは対戦しなかった。

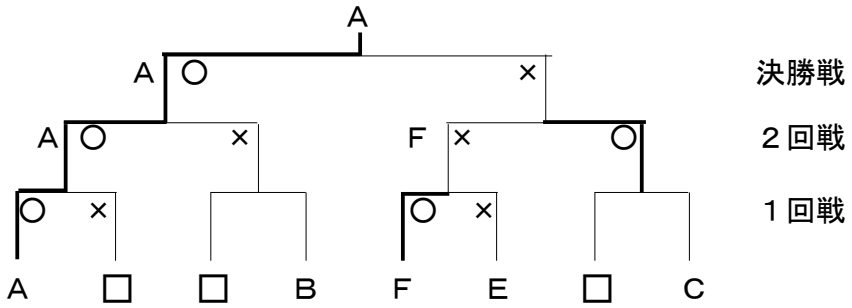
1. ＢはＡに負けた。
2. ＣはＨに負けた。
3. ＦはＣに負けた。
4. ＧはＢに負けた。
5. ＤはＧに負けた。



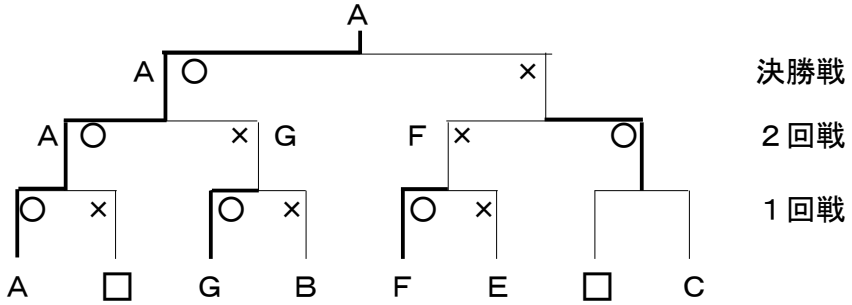
Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA-3119-1（3121-2）

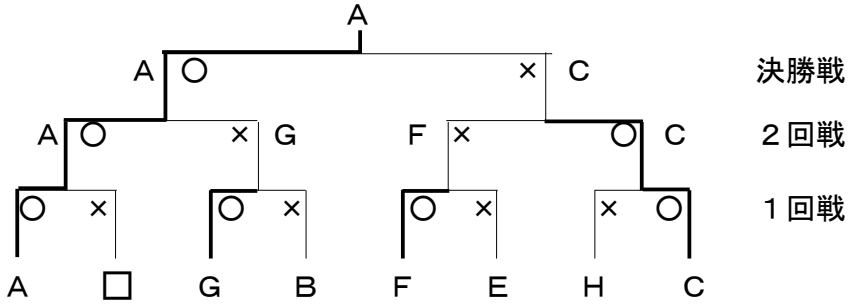
① ア（ＦはＥに勝ったが，決勝戦に進めなかった）より，Ｆは１回戦でＥに勝ち，２回戦で負けたことになります。
したがって，トーナメントの図におけるＦとＥの位置は，次のようになります（Ｆを右，Ｅを左にしてもＯＫです）。



② イ（Ｇは２回戦で負け）より，トーナメントの図におけるＧの位置は，次のようになります。



③ ウ（ＡとＨは対戦しなかった）より，トーナメントの図におけるＨの位置は次のようになります。
ＨとＣの試合の勝者は，２回戦でＦに勝って決勝戦に進んでいます。
したがって，１回戦でＨがＣに勝ったとすると，Ｈは決勝戦に進んでＡと対戦することになり，ウに反します。
よって，１回戦のＨとＣの対戦は，Ｃの勝ちとなります。



④ Ｄは，１回戦でＡに負けたことになります。

「正解 3」となります。

Copywrite
遊学社　長山　訓

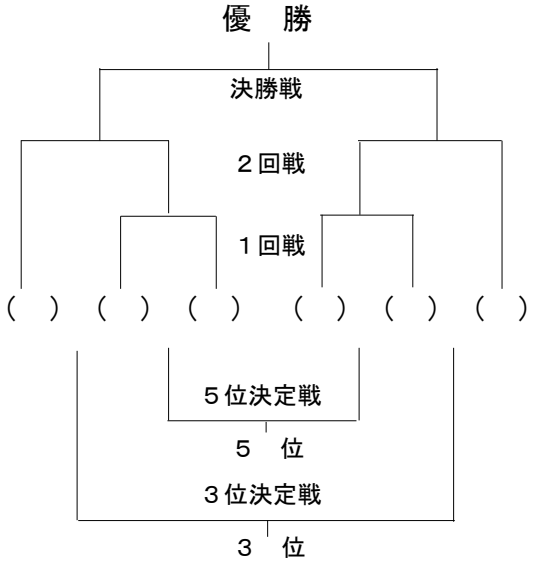
※東京特別区Ⅰ類の問題です。

問題 HA-3119-2（3131-1）

　Ａ～Ｆの６人が，次の図のようなトーナメント戦でバレーボールの試合を行い，２回戦で負けたチーム同士で３位決定戦を，１回戦で負けたチーム同士で５位決定戦を行って順位を決めた。いま，次のア～オのことがわかっているとき，優勝したチームはどれか。ただし，試合の回数及び勝った回数には順位決定戦を含めるものとする。

　ア　準優勝したチームは，１回だけ試合に勝った。
　イ　３位のチームは，１回だけ試合に勝った。
　ウ　ＡとＥの対戦は，どちらにとっても２回目の試合であった。
　エ　ＢとＣは，対戦しなかった。
　オ　Ｆは，３回目の試合には負けた。

1.　Ａ
2.　Ｂ
3.　Ｃ
4.　Ｄ
5.　Ｅ



Copywrite
遊学社　長山　訓

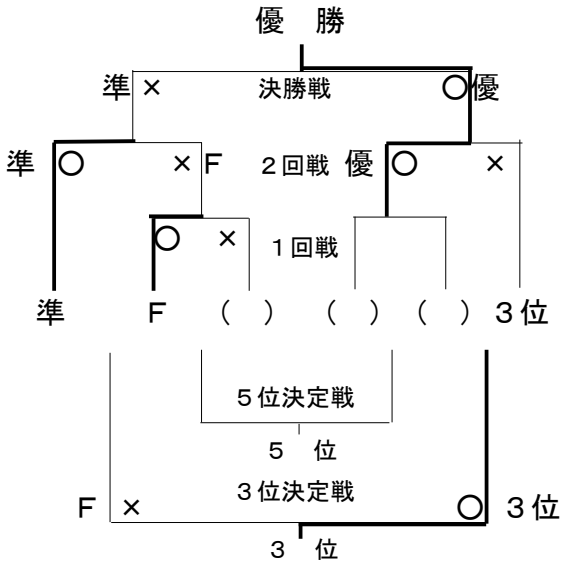
問題 HA3119-2（3131-2）

① ア，イより，準優勝，３位とも図の両端となります。この２チームのうち，どちらが左端で，どちらが右端かは考える対象外です（選択肢で，位置は問われていません）。なので，左端が準優勝で，右端が３位と仮定します。

② オだけで考察すると，Ｆは準優勝の可能性もありますが，アを加味すると，Ｆが準優勝の可能性はありません。

よって，Ｆは，
１試合目
　１回戦で勝ち，
２試合目
　２回戦で負け
３試合目
　３位決定戦で負け

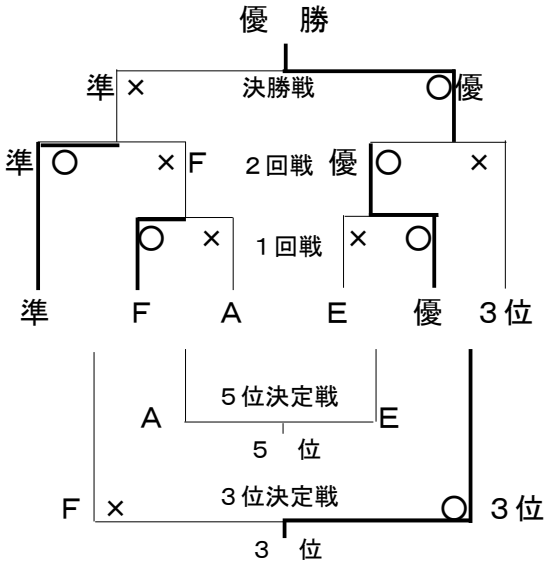
となり，右図のようになります。



③ ウより，ＡとＥが５位決定戦を行ったことになります。
しかし，その対戦結果は不明ですし，右図において，ＡとＥを入れ替えてもかまいません。

④ 優勝，準優勝，３位は，それぞれＢ，Ｃ，Ｄのいずれかとなります。

⑤ エより，ＢとＣは対戦していません。
一方，図において，優勝と準優勝は決勝戦，優勝と３位は２回戦で対戦していますが，準優勝と３位の対戦はありません。
よって，Ｂ，Ｃの一方が準優勝，他方が３位，優勝はＤで確定します。



「正解 4」となります。

Copywrite
遊学社　長山　訓

※東京特別区Ⅲ類（高卒対象）の問題です。

問題 HA-3119-3（3121-6）

　Ａ～Ｅの５チームが，総あたり戦でサッカーの試合を行った。その結果についてア～オのことがわかっているとき,正しくいえることはどれか。ただし，各試合の勝ち点は，勝ったチームが２点，負けたチームは０点，引き分けた場合は両チーム１点ずつとする。また，同一チームとの対戦はそれぞれ１回のみとする。

ア　ＡはＤとＥに負けた。

イ　ＢはＣに勝ち，Ｄとは引き分けた。また，Ｂの全試合終了時の勝ち点は５点であった。

ウ　Ｃの全試合終了時の勝ち点は６点

エ　Ｄの全試合終了時の勝ち点は４点

オ　Ｅの全試合終了時の勝ち点は３点

1. ＡはＢに勝った。
2. ＢはＥに負けた。
3. ＣはＤに負けた。
4. ＤはＥに勝った。
5. ＥはＣと引き分けた。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA-3119-3（3121-6）

● ア～オより，直接記入できることを記入します（○は勝ち，× は負け，△は引き分け，分は引き分け，点は勝ち点を意味します）。

表１	A	B	C	D	E	勝	敗	分	点
A	―			ア×	ア×				
B		―	イ○	イ△					イ５
C		イ×	―						イ６
D	ア○	イ△		―					イ４
E	ア○				―				イ３

① Ｃの勝ち点は６であり，表１の時点で×が１個入っていますから，残る３試合はいずれも勝ったことになります。

② Ｄの勝ち点は４ですから，Ｆとの対戦では引き分けたことになります。

表２	A	B	C	D	E	勝	敗	分	点
A	―		①×	ア×	ア×				
B		―	イ○	イ△					イ５
C	①○	イ×	―	①○	①○	①３	①１	①０	イ６
D	ア○	イ△	①×	―	②△	②１	②１	②２	イ４
E	ア○		①×	②△	―				イ３

③ Ｅの勝ち点は３ですから，Ｂとの対戦では負けたことになります。

④ Ｂの勝ち点は５ですから，Ａとの対戦では負けたことになります。

⑤ Ａは１勝３敗０引き分けで，勝ち点２となります。

「正解 1」となります。

表３	A	B	C	D	E	勝	敗	分	点
A	―	④○	①×	ア×	ア×	⑤１	⑤３	⑤０	⑤２
B	④×	―	イ○	イ△	③○	④２	④１	④１	イ５
C	①○	イ×	―	①○	①○	①３	①１	①０	イ６
D	ア○	イ△	①×	―	②△	②１	②１	②２	イ４
E	ア○	③×	①×	②△	―	③１	③２	③１	イ３

Copywrite
遊学社　長山　訓

※警視庁Ⅲ類（高卒対象）の問題です。
　高卒対象の割にやや難しいような…，というか，警視庁は何類でも，全体的に難し目の問題が多いのですが…

問題 HA-3119-4（3121-7）

　Ａ～Ｆの６チームでサッカーのリーグ戦が行われ，勝ったチームには２点，負けたチームには０点，引き分けたチームには１点ずつが，それぞれ勝ち点として与えられる。その結果について，ア～カのことがわかっているとき，ＣチームとＦチームの勝ち点の合計は何点か。

　ア　Ａは全勝して優勝した。
　イ　Ｂは１勝４敗であった。
　ウ　ＣはＤと引き分けた。
　エ　Ｄは２勝２敗１引き分けであった。
　オ　ＥはＣに負け，３勝２敗であった。
　カ　引き分けは全部で２試合あり，１勝もできなかったチームはなかった。

	Ｃ	Ｆ
1.	２点	５点
2.	３点	４点
3.	４点	５点
4.	４点	３点
5.	５点	２点

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA-3119-4（3121-7）

①　６チーム総当たりですから，総試合数＝６× ５÷ ２＝15 となります。
例えば，Ａの５試合の中にはＢとの試合が含まれ，Ｂの５試合の中にはＡとの試合が含まれますから，２で割らなければなりません。

カより，引き分けは全部で２試合ですから，13 試合は勝負がついたことになり，合計 13 勝 13 敗４分となります。
なお，引き分けは２試合ですが，合計は４引き分けとなります。
なぜなら，引き分け１試合で，表の中には△が２個入るからです。

表１	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	勝	敗	分	
Ａ	―	ア○	ア○	ア○	ア○	ア○	ア５	ア０	ア０	１位
Ｂ	ア×	―					イ１	イ４	イ０	
Ｃ	ア×		―	ウ△	オ○					
Ｄ	ア×		ウ△	―			ウ２	ウ２	ウ１	
Ｅ	ア×		オ×		―		オ３	オ２	オ０	
Ｆ	ア×					―				
					合計		①13	①13	カ４	

②　オより，Ｅは３勝２敗であり，表１の時点で × が２つ入っていますから，ＥはＢ，Ｄ，Ｆに勝ったことになります。

③　エより，Ｄは２勝２敗１分なので，ＤはＢとＦに勝ったことになります。

④　引分けは全部で２試合ですから，Ｃ－Ｄ戦以外にもう１試合あります。
Ａ，Ｂ，Ｅは引き分け０であり，Ｄの引き分けは１で確定していますから，もう１つの引き分けはＣ－Ｆ戦となります。

表２	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	勝	敗	分	
Ａ	―	ア○	ア○	ア○	ア○	ア○	ア５	ア０	ア０	１位
Ｂ	ア×	―		③×	②×		イ１	イ４	イ０	
Ｃ	ア×		―	ウ△	オ○	④△				
Ｄ	ア×	③○	ウ△	―	②×	③○	ウ２	ウ２	ウ１	
Ｅ	ア×	②○	オ×	②○	―	②○	オ３	オ２	オ０	
Ｆ	ア×		④△	③×	②×	―				
					合計		①13	①13	カ４	

⑤　カより，勝ち数０のチームはありませんから，ＦはＢに勝ったことになります。

⑥　Ｂは１勝４敗０分ですから，ＢはＣに勝ったことになります。

表２	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	勝	敗	分	
Ａ	―	ア○	ア○	ア○	ア○	ア○	ア５	ア０	ア０	１位
Ｂ	ア×	―	⑥○	③×	②×	⑤×	イ１	イ４	イ０	
Ｃ	ア×	⑥×	―	ウ△	オ○	④△	⑥１	⑥２	⑥２	
Ｄ	ア×	③○	ウ△	―	②×	③○	ウ２	ウ２	ウ１	
Ｅ	ア×	②○	オ×	②○	―	②○	オ３	オ２	オ０	
Ｆ	ア×	⑤○	④△	③×	②×	―	⑤１	⑤３	⑤１	
					合計		①13	①13	カ４	

●　Ｃは，１勝２敗２分で，勝ち点４，
Ｆは，１勝３敗１分で，勝ち点３，となります。

「正解 4」となります。

Copywrite
遊学社　長山　訓

※2013年東京特別区Ⅰ類の問題です。

問題HA-3119-5（3132-3）

Ａ～Ｆの６人が柔道の総当たり戦を行った。いま，その途中経過と最終結果の一部について，アつのア～キのことがわかっているとき，この総当たり戦の最終結果について確実にいえるのはどれか。ただし，同じ相手との対戦は１回のみとする。

ア　Ａは，１試合終了時点で，０勝１敗であった。

イ　Ｂは，２試合終了時点で，１勝１敗であった。

ウ　Ｃは，４試合終了時点で，Ｂに勝ち２勝２敗であった。

エ　Ｄは，２試合終了時点で，Ａに勝ち１勝１敗であった。

オ　Ｅは，２試合終了時点で，２勝０敗であった。

カ　Ｆは，２試合終了時点で，Ｃに敗れ１勝１敗であった。

キ　総当たり戦の終了時点で引き分けた試合はなく，同じ勝敗数の人はいなかった。

1. Ｂは，２位であった。
2. Ｃは，３位であった。
3. Ｄは，４位であった。
4. Ｂは，Ｆに勝った。
5. Ｃは，Ｄに勝った。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA-3119-5（3132-2）

①　キより，最終的に次のようになります。

１位が５勝０敗　　２位が４勝１敗　　３位が３勝２敗
４位が２勝３敗　　５位が１勝４敗　　６位が０勝５敗

②　ア～カより，Ｅ以外の５人はいずれも負け数が１以上であり，最終的に５勝０敗になる可能性がないため，５勝０敗は，Ｅで確定します。

③　ア～カより，Ａ以外の５人はいずれも勝ち数が１以上であり，最終的に０勝５敗になる可能性がないため，０勝５敗は，Ａで確定します。

※　この段階で判明している，最終状況（の一部）は次のようになります。

	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	勝	敗
Ａ	―	×	×	×	×	×	０	５
Ｂ	○	―	×		×		１以上	２以上
Ｃ	○	○	―		×	○	３以上	ウ２以上
Ｄ	○			―	×		１以上	１以上
Ｅ	○	○	○	○	―	○	５	０
Ｆ	○		×		×	―	１以上	２以上

④　Ｃは，３勝２敗で確定します。
⑤　４勝１敗は，Ｄで確定します。

	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	勝	敗	
Ａ	―	×	×	×	×	×	０	５	６位
Ｂ	○	―	×	×	×				
Ｃ	○	○	―	×	×	○	３	２	３位
Ｄ	○	○	○	―	×	○	４	１	２位
Ｅ	○	○	○	○	―	○	５	０	１位
Ｆ	○		×	×	×	―			

⑥　ＢとＦの対戦結果は確定できません。

「正解 2」となります。

Copywrite
遊学社　長山　訓

※かつての国家Ⅱ種の問題です。

問題 HA-3119-6（3132-6）

Ａ～Ｆの６チームが参加し，次のｉ～ｖに示す方式でサッカー大会を行い，勝ち点の合計で各チームの順位を決することにした。

ｉ　６チームの間で１試合ずつ総当りするものとする。
ii　試合時間が終了した時点で得点が同じ場合は引き分けとする。
iii　勝敗が決した試合では，勝ったチームに勝ち点３を，負けたチームに勝ち点０を与える。
iv　引き分けとなった試合では，両チームに勝ち点１を与える。
ｖ　例えば，同じ勝ち点で１位となるチームが３チームある場合，その次のチームは４位，とする。

いま，各チームがそれぞれ４試合を終え，ア～カのことが分かっているとき，確実にいえるのはどれか。

ア　Ｂは，ＡとＣに勝った。
イ　Ａは，Ｅには勝ったが，Ｃとは引き分けた。
ウ　Ｃの最終戦の相手はＦである。
エ　いま，Ａ，Ｃ，Ｄ，Ｆの勝ち点は同じである。
オ　いま，Ｂは２位であり，最終戦に勝てば１位となる。
カ　Ｅは引き分けた試合がない。

1.　ＢはＤと引き分けた。
2.　ＤはＣに勝った。
3.　Ｂは最終戦に負けると，他の試合の結果によっては３位以下になる。
4.　Ａは最終戦に勝たなければ，３位以内になれない。
5.　２試合以上引き分けたチームはない。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA-3119-6（3132-6）

	A	B	C	D	E	F	勝	敗	分	点
A	―	ア×	イ△		イ○					エｎ
B	ア○	―	ア○							オ２位
C	イ△	ア×	―			ウ未				エｎ
D				―						エｎ
E	イ×				―				カ０	
F						―				エｎ

① この時点で，Ｅは１位となります。仮に，現時点で，Ａ，Ｃ，Ｄ，Ｆの４チームが１位とすると，その次は５位であり，Ｂが２位の可能性がなくなるからです。

② オ（Ｂは最終戦に勝てば１位となる）より，Ｂの最終戦の相手は，現時点で１位のＥとなります。つまり，現時点でＢとＥは未対戦です。

③ 現時点で，ＡとＤもまた未対戦となります。

④ 現時点で，２位のＢは少なくとも２勝なので，引分が０で１位のＥは少なくとも３勝しています。よって，Ｅは，Ｃ，Ｄ，Ｆに勝っています。

	A	B	C	D	E	F	勝	敗	分	点
A	―	ア×	イ△	③未	イ○					エｎ
B	ア○	―	ア○		②未					オ２位
C	イ△	ア×	―		④×	ウ未				エｎ
D	③未			―	④×					エｎ
E	イ×	②未	④○	④○	―	④○	④３	④１	カ０	①１位
F					④×	―				エｎ

⑤ 現時点で，Ｅの勝ち点は９となります。

⑥ 現時点で，Ａ，Ｃ，Ｄ，Ｆの４人が同じ勝ち点になるのですから，ＣはＤに勝ったことになります。

⑦ 現時点で，上記４人の勝ち点は４点となります。

⑧ Ａ（４点）は，Ｆに負けたことになります。

	A	B	C	D	E	F	勝	敗	分	点
A	―	×	△	未	○	⑧×	⑧１	⑧２	⑧１	⑦４点
B	○	―	○		未					２位
C	△	×	―	⑥○	×	未	⑦１	⑦２	⑦１	⑦４点
D	未		⑥×	―	×					⑦４点
E	×	未	○	○	―	○	３	１	０	⑤９点
F	⑧○				×	―				⑦４点

⑨ Ｄは○と△を１個ずつ，Ｆは△と×を１個ずつ追加することになり，Ｂは８点以下ですから，次のように確定します。

	A	B	C	D	E	F	勝	敗	分	点
A	―	×	△	未	○	×	１	２	１	４点
B	○	―	○	⑨△	未	⑨△				⑨８点
C	△	×	―	○	×	未	１	２	１	４点
D	未	⑨△	×	―	×	⑨○				４点
E	×	未	○	○	―	○	３	１	０	９点
F	○	⑨△	未	⑨×	×	―				４点

1. Ｂは Ｄと引き分けた。→ その通りです。　　「正解１」となります。
3. Ｂは最終戦に負けると，他の試合の結果によっては３位以下になる。
　　他の試合がどうなっても，Ｂの２位以内は確定しています。
4. Ａは最終戦に勝たなければ，３位以内になれない。
　　ＡとＤの対戦，ＣとＦの対戦とも引き分けなら３位です。

Copywrite
遊学社　長山　訓

※東京特別区Ⅰ類の問題です。

問題 HA-3119-7（3133-1）

　Ａ～Ｄの４人が，勝率で順位を決定するバドミントンのシングルスの試合を行った。まず，ＡとＢ，ＣとＤが対戦し，次にその勝者同士，敗者同士が対戦した。そして，同率の者がいる場合は，順位が決まるまで同率の者同士で対戦した。ＢはＤに勝ち，Ｃに負けた。ＣはＡに負けた。以上のことから確実にいえるのはどれか。

1.　試合は，全部で６合行われた。
2.　優勝者は，３試合行った。
3.　Ｂは２位であった。
4.　Ｃは３位であった。
5.　Ｄは４位であった。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA-3119-7（3133-1）

● ①～④は，この問題では全部で何試合行われるかを確認します。

① Ｐ，Ｑ，Ｒ，Ｓの４人とし，まず，ＰとＱ，ＲとＳがそれぞれ対戦し，ＰとＲが勝者，ＱとＳが敗者と仮定します。

② すると，今度はＰとＲ（勝者同士），ＱとＳ（敗者同士）が，それぞれ対戦することになり，ＰとＱが勝者，ＲとＳが勝者と仮定します。

③ ここまで全部で４試合行われ，
Ｐは２勝０敗，ＱとＲは１勝１敗，Ｓは０勝２敗となりますから，
最後にＱとＲが対戦することになり，ここではＱが勝者と仮定します。

④ その結果，次のように確定します。

１位 Ｐ（２勝０敗）
２位 Ｑ（２勝１敗）
３位 Ｒ（１勝２敗）
４位 Ｓ（０勝２敗）

つまり，必ず５試合で順位が確定することになる。

● ⑤以降は，この問題の登場人物（選手）で考えます。

⑤ 問題文に示されている対戦を見ると，全部で５試合の情報がありますから，全試合の情報があることになります。ただし，５試合のうち，ＡとＢの対戦，ＣとＤの対戦の２試合については，どちらが勝ってどちらが負けたのかが示されていません。

Ａ－Ｂ	Ｃ－Ｄ	Ｂ－Ｄ	Ｂ－Ｃ	Ｃ－Ａ
？　？	？　？	○　×	×　○	×　○

⑥ 勝敗が確定している３試合に着目すると，

Ｂ，Ｃ，Ｄには×（負け）があるので，１位（２勝０敗）の可能性はありません。
よって，１位（２勝０敗）はＡで確定します。

Ａ，Ｂ，Ｃには○（勝ち）があるので，４位（０勝２敗）の可能性はありません。
よって，４位（０勝２敗）はＤで確定します。

「正解 5」となります。

⑦ 以下，本試験ではスルーですが，Ａが１位，Ｄが４位より，次のように確定します。

		勝者同士	敗者同士	２，３位決定戦
Ａ－Ｂ	Ｃ－Ｄ	Ｃ－Ａ	Ｂ－Ｄ	Ｂ－Ｃ
○　×	○　×	×　○	×　○	×　○
				３位　２位

Copywrite
遊学社　長山　訓

※この問題，約 20 年ほど前に，全国型，関東型など（東京都以外の道府県庁）で出題された問題そのものだと記憶しています。

問題 HA-3119-8（3133-2）

Ｘ校とＹ校が剣道の学校対抗試合を行った。Ｘ校の選手Ａ，Ｂ，ＣとＹ校の選手Ｄ，Ｅ，Ｆの３人ずつが参加して，それぞれの選手が相手校の３人の選手と１回ずつ対戦し，合計９試合行われた。その結果について，次のア～キのことがわかっているとき，確実にいえるのはどれか。

ア　Ａは，Ｃに勝ったＹ校の選手全てに勝った。

イ　Ｂは，Ａに勝ったＹ校の選手全てに勝った。

ウ　Ｃは，Ｂに勝ったＹ校の選手全てに勝った。

エ　Ｄは，Ｂに勝った。

オ　Ｅは，Ｃに勝った。

カ　Ｆは，Ａに勝った。

キ　引き分けた試合はなかった。

1.　Ａは，Ｄに負けた。
2.　Ｂは，Ｅに負けた。
3.　Ｃは，Ｆに勝った。
4.　Ｄは，Ｃに勝った。
5.　Ｅは，Ａに勝った。

Copywrite
遊学社　長山　訓

問題 HA-3119-8（3133-2）

● 下記では，横にＸ校の選手，縦にＹ校の選手を並べていますが，逆に並べてもＯＫです。

なお，この表では，例えば下記下線の〇（ＤはＢに勝ち）は，
　Ｄの横列の〇として見ると，→　Ｄの勝ち
　Ｂの縦列の〇として見ると，→　Ｂの負け　となります。

表１	ＸＡ	ＸＢ	ＸＣ		
ＹＤ		エ〇		→	Ｄは，Ｂに勝ったＹ校の選手
ＹＥ			オ〇	→	Ｅは，Ｃに勝ったＹ校の選手
ＹＦ	カ〇			→	Ｆは，Ａに勝ったＹ校の選手

① アより，Ａは，Ｃに勝ったＥに勝ち（ＥはＡに負け），
イより，Ｂは，Ａに勝ったＦに勝ち（ＦはＢに負け），
ウより，Ｃは，Ｂに勝ったＤに勝ち（ＤはＣに負け），で確定します。

表２	ＸＡ	ＸＢ	ＸＣ		
ＹＤ		エ〇	①×	→	ＤはＢに勝ったＹ校の選手
ＹＥ	①×		オ〇	→	ＥはＣに勝ったＹ校の選手
ＹＦ	カ〇	①×		→	ＦはＡに勝ったＹ校の選手

② さて，ア，イ，ウより，下記表３において３か所に記入した「②〇」はすべて不可です。

表３	ＸＡ	ＸＢ	ＸＣ		
ＹＤ	②〇	エ〇	①×	→	②Ｄは，Ａに勝ったＹ校の選手
ＹＥ	①×	②〇	オ〇	→	②Ｅは，Ｂに勝ったＹ校の選手
ＹＦ	カ〇	①×	②〇	→	②Ｆは，Ｃに勝ったＹ校の選手

なぜなら，３か所の「②〇」が事実とすると，いずれも矛盾が生じるからです。

アより，Ａは，Ｃに勝ったＦに勝ち（ＦはＡに負け）　→ カと矛盾
イより，Ｂは，Ａに勝ったＤに勝ち（ＤはＢに負け）　→ エと矛盾
ウより，Ｃは，Ｂに勝ったＥに勝ち（ＥはＣに負け）　→ オと矛盾

③ よって，表４のように確定します。

表３	ＸＡ	ＸＢ	ＸＣ
ＹＤ	③×	エ〇	①×
ＹＥ	①×	③×	オ〇
ＹＦ	カ〇	①×	③×

「正解 3」となります。